

こども委員会よりみちコラム

今回の担当：高橋 望

書いた日：2022年7月1日

こんにちは！よりみちコラムを覗いていただきありがとうございます。

だんだんと暑い日が増え、夏が近づいているのを感じます。こども委員会にとって、夏はフォーラムの季節です。そこでコラム第1回は8月6日に開催する「特別支援教育と作業療法フォーラム」についてお伝えしたいと思います。

2017年から開催し、4回目となる今回はコロナ禍で3年ぶり、初のオンライン形式となります。講師に鴨下賢一氏をお招きし、「コロナ禍だからこそ、こどもの生活を再確認しよう！」というテーマでお話していただきます。鴨下先生は長年こどもの療育に従事されており、福祉用具の開発、書籍執筆、特別支援教育に関する支援も数多く取り組まれています。この二年ほどで、新型コロナウイルス感染症対策として新しい生活様式、おうち時間の増加など様々な変化がありました。子どもたちを取りまく環境や支援者の関わり方にも大きな影響を与えていると思います。そのようななかで、子どもたちの社会参加につながる毎日の生活動作をどう支援していくのか、考え方や実践方法などの貴重なお話が聴けるとと思います。普段子どもに関わる機会がない方も、生活をみる作業療法士としての知見を広げることができると思います。

本フォーラムは作業療法の普及啓発といった目的もあるため、特別支援学校をはじめ県内の小・中・高等学校や療育施設などへも案内を送付しています。また、東北にある養成校へは学生さんが子どもに関わる仕事に興味を持ってもらえたらいいな、いつか一緒に働けたら嬉しいなという気持ちを込め、委員からのメッセージを添えて案内を送りました。

たくさんの方が興味を持っていただけるよう、準備を進めています。

参加申込みは7月30日まで受け付けています。

→お申込みはこちら：http://iwate-ot.or.jp/ga-ken/r04iot/pdf/iot_ken20220806.pdf

最後まで読んでいただきありがとうございました。これからも委員会の活動や岩手の子どもに携わる作業療法のことを紹介していきますので、また見に来ていただけたら嬉しいです。それではまた！

